

令和5年度 第4学年 授業改善推進プラン

台東区立忍岡小学校

1 児童・生徒の状況及び実態を踏まえた課題

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えや思いを整理し、話すこと。 ・思いや考えをまとめること。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら問いをもち、解決すること。 ・資料を正確に読み取ること。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な考え方を見付けたり、より効率的な方法を考えたりすること。 ・式や図を用いて、自分の考えを説明すること。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・根拠のある予想を立てること。 ・日常的に理科の学習への関心を高めること。

2 各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考えをまとめる力 ・思いや考えを伝え合おうとする態度 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んだり、話を聞いたりする中で、自分の考えをノートにまとめ、伝え合う機会を増やす。 ・言語感覚を養うために学校図書館を活用し、幅広く読書ができる時間を確保する。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を設定し、主体的に解決する力 ・資料を正確に読み取る力 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元導入時の教材提示を写真や動画、実物を利用するなどの工夫をし、児童が主体的に学習問題、学習計画を立てられるようにする。 ・地図、写真、グラフ、動画など多様な資料から自分の力で調べる活動を設定する。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・解決の過程や結果を多面的に捉え、考察する力 ・自分の考えを説明する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を多面的に捉える力を育てるために、解決方法について話し合う場面では考えを比較する声掛けを多くする。 ・自力解決の時間を十分に確保し、自分の考えを文章、図、表やグラフを的確に使って説明させる。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・根拠のある予想や仮説を発想する力 ・理科への関心、自然を愛する態度 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象同士を関係付けたり、自然の事物・現象と既習の内容や生活経験と結び付けたりし、予想をもたせる。 ・不忍池を活用し、季節の動植物をタブレットで写真に撮るなどし、継続的に観察できるようにする。